

週報

こひつじ

第39巻 37号
 大津キリスト教会
 菊池郡大津町室 119
 TEL 096-293-4470
 FAX 096-293-4961
 牧師 米村 英二

死ねば、豊かな実を結ぶ

一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのままです。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。(ヨハネ一二の二四)

その一 死ぬことは益

クリスチャンになって大きく変るところが聖書に出会って驚いた。えられたものは何かと問われたら、死を避けないどころか、聖書は、私が高きききあげるの、死に死ほどに尊いものはないと宣言するの思想だろう。

かつて死は何よりも恐ろしく、まずパウロは言う。

自分の人生において悪の最たるものだった。「私にとつては、生きることはキリスト、死ぬこともまた益です」

死ねば何もかも終わりである。(ピリピ一の二一)

何十年の間、見、親しんできた「私の願いは、世を去ってキリストとともにいることです。実はその世界を失うことである。

なんと大きな喪失だろう。のほうがいい、はるかにまさっていま

この喪失にどうやって耐えられるのか。「神の恵みの福音をあかしする任務を果たし終えることができるなら、私のいのちは少しも惜しいと

ことさえ忌み嫌った。

は思いません」(使徒二〇の二四)

パウロのこれらの言葉は、死に対する私たちの通常の感覚とはずいぶん違う。

まず死を語ることに於いて率直だ。恐れや不安がまったくと言ってよいほど感じられない。

「死ぬことは益である」「私の願いは、世を去ることだ」「そのほうがはるかにまさっている」「私のいのちは少しも惜しいとは思わない」

以上の一連の言葉を並べてみると、死が、むしろ求められ、死に積極的な価値さえ置かれているように思われるのだ。

パウロだけではない。イエスもまた、こう言われた。

「一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのままです。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます」(ヨハネ一二の二四)

一粒の麦は時かれなければ、一粒の麦は時かれなければ、一粒の麦はまだ。しかし時かれたら、多くの実を結ぶ。

これはだれもが知る自然界の法則である。

考えてみると、自然界の豊かさ

は、多くの死を通してもたらされているように思われる。

サケは川で生まれ、海で大きくなり、再び自分が生まれた川に戻って子孫を残し、そこで一生を終える。

産卵のための最後の旅はサケの一生にとつてもっとも過酷なものだそう。彼らはえさをとらず、体内に蓄えられたエネルギーだけで川を上る。

わずかな水があれば必死でそこを泳ぐ。岩にぶつかりながら、傷だらけになって上流に向かう。

そしてもっとも産卵に適した、川底が砂利でわき水のあるところを見つけると、そこに穴を掘って産卵する。

産卵が終わると、外敵から守るために砂利をかけ、いのちつきて、そのまま死ぬのだという。

サケは何も産卵のためにそんな危険な旅をする必要はないのではない。ゆうゆうと大海を遊泳しながら、余生を送ることもできる

のではないかと私たちは考える。しかし、自然はそれをゆるさない。

苦しい旅だが、自分の生まれた

川に戻って、その命を次につないで死ぬのである。

このように地球上の生命は死によつて豊かに保たれている。

自然がそうであるように、私たちが豊かに生きる道もそこにあるのではないか。

(続)

今日の礼拝

第一礼拝は午前10時から、第二礼拝は午前11時から。

教会学校は午前10時からこひつじ館で。

説教は米村牧師。

先週の礼拝

司会は岩崎宏志さん、奏楽は屋宜浩子さん。

説教は申命記一二の七から、「祝祭を生きる人生」について。

約束の地を目の前にしたイスラエルの民に、神が命じられたのは、祝宴を張り、喜び楽しむようにと

いうことでした。つまりお祝いをせよとのことです。

人はいつお祝いをするでしょう

か。何かが成し遂げられたときです。クリスチャンが喜びの人生、お祝いの人生を送るのは、イエスが、私たちにかわるすべてのことを成し遂げてくださったからだと語りました。

いよいよ来週です。

日時 九月二十四日(日) 午後一時半開場、午後二時開演

場所 大津町文化ホール

先週の出席

第一礼拝が四〇名、第二が四一名、合計八一名(男二七、女五四) 子ども六名。合わせて八七名。

ユースキャンプ

コロナ禍で数年行なうことのできなかったユースキャンプを今年

は行ないます。

日時 10月8日(日)、9日(月) 場所 阿蘇YMCA

ゲスト 岩崎義幸さん。

費用 すべて献金によります。

参加されたい方

でも、若者の活動を応援してください

利用

定期演奏会案内

大津少年少女合唱団

健康にはご留意ください。

横浜にお住まいの方から、こんなメールをいただきました。

初めてお便りいたします。

先生の山上の説教上・中・下を拝読いたしました。とても心魅せられて、YouTubeの礼拝にも参加

米村牧師夫妻は大阪ニューライ

フ教会で九月二三日(土)、二四日(日)に行なわれるセミナー及び

礼拝で奉仕します。そのあと幸子

さんの家族に会うため上京しますので、帰ってくるのは九月二六日(火)です。

新しい本ができました。題は『現代に生きるイエスの教え』

教会での販売価格は五〇〇円。

本

知らない方にも喜んでいただける

物にすることの意義を感じました。

牧師夫妻の出張

牧師身辺

コロナに感染したのでしばらく

新刊紹介

感謝です。(D.N)

そこで新刊の紹介をさせていた

だいたら、すぐに二冊注文してく

ださいました。

本の形にしておくのと、まったく

知らない方にも喜んでいただける

ことがあつたので、あらためて書